

## 教育委員会10月定例会 会議録

- 1 開催日時 令和4年 10月 5日(水) 午後3時30分から午後4時30分
  
- 2 場 所 教育委員会室
  
- 3 出席委員 教 育 長 丸 山 陽 一  
同職務代理者 近 藤 守  
委 員 倉 石 和 明  
委 員 塚 田 まゆり  
委 員 茅 野 理 恵
  
- 4 説明のために会議に出席した者  
教 育 次 長 勝 野 学  
参 事 兼 上 石 秀 明  
学校教育課長 北 島 克 彦  
総務課長 丸 山 英 樹  
保健給食課長 丸 山 英 樹  
家庭・地域学びの課長 野 池 達 朗  
文化財課長 前 島 卓  
主 幹 兼 石 坂 陽 子  
総務課長補佐
  
- 5 書 記 総 務 課 児 島 真 季  
庶務担当主査

丸山教育長が開会を宣した。

#### <教育長あいさつ>

今月1日の土曜日に、今年度末をもって74年の歴史に幕を下ろす信更中学校で閉校記念式典が行われ、私も出席させていただきました。最後の在校生6名をはじめ、卒業した高校生、教職員、地域の皆様など総勢100名ほどが参加し、基調講演では荻原市長が講演され、在校生にエールを送った。また、式典の中で放映された、現在の学校の様子や、ドローンで季節ごとの学校の様子を撮影した映像を見ながら、卒業生や地元の皆様の深い哀惜の念を感じた。閉校まであと半年を切った信更中学校だが、先月29日には信更地区住民自治協議会の皆様と保護者の代表の方が教育委員会にお見えになり、令和5年度末をもって信更小学校の閉校を希望するという要望書をいただいた。今後、市教育委員会としては、この要望を尊重し検討を進めていきたいと考えている。

先月9月定例会の一般質問において、不登校対策、民間のフリースクール関係を含めた中間教室に対する質問を数件いただいた。これまでも児童生徒の学校以外の居場所について、中間教室の在り方について検討してきたが、この度一つの案がまとまったので、勉強会にて意見をお伺いしたいと考えている。

#### <協議事項>

協議1号「長野市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則（案）及び長野市特定地域学校選択制度について」

丸山教育長が事務局に説明を求めた。

上石参事兼学校教育課長が説明した。

丸山教育長が諮ったところ、原案のとおり承認された。

協議2号「長野市立学校職員の期末手当及び勤勉手当の支給に関する規則の一部を改正する規則（案）について」

丸山教育長が事務局に説明を求めた。

上石参事兼学校教育課長が説明した。

- ・国家公務員に準じて改正するもの
- ・長野県においては既に同様の改正がなされ、令和4年7月11日公布、10月1日施行
- ・総務部総務課との協議は10月21日、教育委員会法規審査会の決定日は9月30日

丸山教育長が諮ったところ、原案のとおり承認された。

#### <一般行政報告>

報告1号「市議会9月定例会で論議された主な政策課題等について」

丸山教育長が事務局に説明を求めた。

北島総務課長が主なものを中心に説明した。

- ・学校施設（エアコン設置、老朽化対策）について
- ・部活動の地域移行について
- ・不登校児童・生徒の支援について
- ・こども総合支援センターについて
- ・複式学級編制、複式授業について

- ・登校支援（新たな通所施設の設置）について
- ・理科教育の学力向上について
- ・学校給食費の無償化について
- ・（仮称）朝陽総合市民センターの早期建設について
- ・学校施設の安全確保について
- ・スクールソーシャルワーカーについて

委員 部活動については、県において、もっと具体的にやってほしいところである。  
長野県市町村教育委員会連絡協議会としても申入れを行ったところだ。

#### 報告 2 号「教育費補正予算について」

丸山教育長が事務局に説明を求めた。

北島総務課長が説明した。

- ・ 9 月市議会に提出し、議決されたもの
- ・ 歳出の内訳は、教育総務費・小学校費として、市内小・中学校の校外学習活動（高原学校・臨海体験学習）における新型コロナウイルス感染症対策のためのバスの増車、保健体育費として、物価高騰による学校給食食材費の公費負担に要する経費によるものとなっている。
- ・ 債務負担行為補正（変更）については、原材料費の値上がりによる建設資材価格高騰によるもの。

丸山教育長

（仮称）豊野防災交流センターの整備事業費債務負担行為補正については、建設資材の価格高騰によるものだけか。人件費も入っているのか。

野池家庭・地域学びの課長

基本的には建設資材のみで、30～40%、特に木材においては50%のアップとなっている。センターの建物自体が木造である。

委員 保健体育費においては、食材の値上がりによるということで良いか。

丸山保健給食課長

食材費の物価高騰分という理由で計算しており、12円×児童・生徒数×年間を通しての日数（200日）。12円という数値は、9月補正の最新の消費者物価指数等を使って計算したもの。

委員 つまり、給食費の家庭負担軽減ということか。

丸山保健給食課長

そういうことである。給食費の増額分を家庭には求めないということで交付金を活用していく。

#### 報告 3 号「長野市奨学基金条例の一部を改正する条例について」

#### 報告 4 号「市長の権限に属する事務の補助執行に関する規程の一部改正について」

これら 2 つについて関連のある事柄であるため、丸山教育長が合わせて事務局に説明を求めた。

北島総務課長が説明した。

#### 報告 3 号「長野市奨学基金条例の一部を改正する条例について」

- ・ 入学準備金の貸付額、償還については規則で定めており、国公立は15万円、私立は40万

- 円以内で、入学した年度の1月から最長6年間と定めている。
- ・11月から申込みを受け付ける予定。
  - ・奨学金の貸付けにおいても、今までより申込み時期を早め、支援のスピードアップにつなげていく。

報告4号「市長の権限に属する事務の補助執行に関する規程の一部改正について」

- ・入学準備金の新設に伴い、その事務を教育委員会事務局職員に補助執行させるように追加したもの。

委員 奨学資金の貸付けを受けることができる者に係る要件の改正において、成績要件の緩和があったが、「健康であること」という文言もなくなっている。その解釈が少し難しい。

北島総務課長

特別に規定はしていないが、学校からの推薦書をいただくので、その中にそういったことも含まれているという解釈である。

委員 つまり、学校に在学しており、勉強しようとする意欲が認められれば良い、あくまで学校教育法の中で行うということか。

北島総務課長

そのとおりである。

報告5号「令和5年度使用 長野市立小・中学校の教科用図書について」

丸山教育長が事務局に説明を求めた。  
上石参事兼学校教育課長が説明した。

報告6号「長野市立学校設置条例の一部を改正する条例について」

丸山教育長が事務局に説明を求めた。  
上石参事兼学校教育課長が説明した。  
・9月市議会において議決されたもの

報告7号「おひざで絵本事業の絵本変更について」

丸山教育長が事務局に説明を求めた。  
野池家庭・地域学びの課長が説明した。  
・8月24日に行われた、長野市おひざで絵本事業絵本選定委員会において選定したもの。

委員 なぜ、「がたんごとんがたんごとん」を変更することになったのか。

野池家庭・地域学びの課長

「がたんごとんがたんごとん」はロングセラーの絵本で、平成21年の10月のブックスタート初めから扱っており、多くの保護者が持っているためである。今回選定された絵本については、カテゴリーが一緒であるということと、比較的新しい絵本で、子どもと一緒に楽しめる、赤ちゃんのファーストブックとしてふさわしいのではないかということから選ばれた。

<その他>

- 教育委員会の主催、共催及び後援事業について（北島総務課長）  
主催事業0件、共催事業0件、後援事業34件（賞状交付1件）

次回以降の日程確認（北島総務課長）

11月定例会 11月2日（水）午後1時から 教育委員会室  
定例会後、総合教育会議を予定

12月定例会 11月25日（金）午後3時から 教育委員会室

丸山教育長が閉会を宣した。

令和 年 月 日

会議録署名委員

教育長

同職務代理者

教育委員

教育委員

教育委員